

## 令和3年度第2回むかわ町子ども化石くらぶ（ハドロキッズチーム）開催報告

開催日：令和3年10月31日（日）

実施場所：穂別博物館・カムイサウルス（むかわ竜）産地

令和3年度のむかわ町子ども化石くらぶ（ハドロキッズチーム、第4期）は、7月25日に第1回を開催後、新型コロナウイルス感染拡大防止による博物館休館などによって、2回の化石採集が中止になりました。今年度最後の化石採集を10月31日に実施しました。

### **【5・6年生の部（午前）】**

11名の会員児童のうち9名が参加しました。博物館実習で来られていた北海道大学学生2名と博物館・卒業生ボランティアを加えたスタッフでカムイサウルス産地へ向かいました。



地形図を使って、化石産地の場所の確認を行ってから、発掘を行いました。



化石採集の様子。



恐竜発掘でも使われた削岩機を使った発掘（左）。発掘現場の下側での化石採集（右）



集合写真



カムイサウルスバスで帰りました。

大半の会員が二枚貝などの化石を採集できたようでした。博物館に戻って、採集した化石とプレゼントした化石のクリーニング作業を12:30まで行いました。



化石クリーニングの様子。

### 【3・4年生の部（午後）】

18名の会員児童のうち17名が参加しました。スタッフは午前中とほぼ同じメンバーでカムイサウルス産地へ向かいました。3年生は全員が新規会員なので、ほとんどの児童が初めての化石採集だったかもしれません。



最初の説明（左）。発掘現場での化石採集の説明（右）。

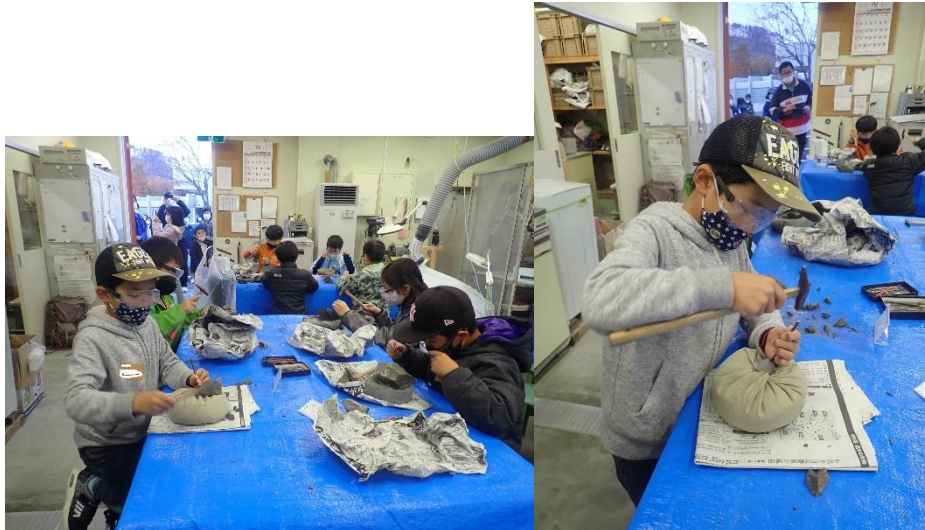


化石採集の様子



集合写真

数名の会員が何も取れなかったようですが、多くの会員が二枚貝などを採集できました。博物館に戻って、採集した化石とプレゼントした化石クリーニング作業を16:30まで行いました。



化石クリーニングの様子。

10月31日の活動では、博物館実習生（北大生）2名、卒業生ボランティア（中学生）2名、博物館ボランティア3名の方にお手伝いをしていただきました。ご協力ありがとうございました。

むかわ町穂別博物館 学芸員 西村智弘  
むかわ町経済恐竜ワールド戦略室 主事 太田晶